



第6号

発行日 2004年10月
編集 北海道音響事業協会
発行人 理事長 中根慶之
事務局 札幌市中央区北7条
西15丁目28番10
事務局長 加賀芳拡
http://www.hsba.jp/

.....

今回の一面は賛助会員に加盟していただきました(有)奥田工場の奥田昭二社長にお願いしまして、現在皆さんが抱えている電源に対しての疑問を少しでも解決するべき情報を提供させていただきました。実は掲載分はほんの一部で、この6倍程原稿をいただいています。書面の都合上さわりを載せましたが、興味のある方は是非ショップの方へ足を運んでみてください。
結構マニアックな楽器、小物とかがあって、面白いですよ。電源のノイズに関してでもこだわりを持ってますので、音にこだわりをお持ちの皆さんには良い助言をもらえるかも。「目からうろこ」かも。

.....

目次

会員紹介.....2

プロ音響機器展
新賛助会員紹介.....3

活動報告、情報コーナー
編集後記.....4

otogoto

電源の基礎知識と重要ポイント

昔は電源にこだわるのは、オーディオマニアと相場が決まっていたが、今や電源の関心はAVファンからパソコン、PA業まで広がり深まっている。

電源の質が音や映像の質感を左右することは最近小耳に挟んでいると思われませんが、電源を取り巻く環境は日増しに複雑化し悪化している。

デジタルミキサー、デジタルエフェクター、デジタルアンプ他デジタル化の波によってノイズ対策の重要性は以前とは比べ物にならない程高まっていると言って良いでしょう。

電源の重要性はコンセントから見直すことです。

電源ケーブル、電源ボックス、電源プラグ及びインレット等にこだわればこだわる程、電源の重要性が分かってくる。

電源ケーブルに関心を持たない方で「ケーブルを変えても音の違いがハッキリでないから」という理由で思われているならば、それは違うと思います。

ケーブルを変える事で音が変わる大切な条件があり「PA・録音機器・照明機器が実力をフルに発揮する為の環境が整っている」という事だと思います。

この条件下でないとケーブルなんてどうでも良いと思ってしまう。まずは、電源コンセントを掃除してもらいたい。

簡単な方法で 下敷きをコンセントの穴のサイズでカット

カットした下敷きに、同じ幅にカットした両面テープを貼る

その上にハイテッククロスやペーパー他を貼り付ける(ポリマーブルークロス・光陽社&ドクターペーパーなどがあります)以上の方法で電源コンセントの穴からブレード部を磨いてやれば、確実にワンランク上のサウンドが得られます。

つまり電源ケーブルにこだわるとういうことは、良質の電気までこだわるという事なのです。

(有)奥田工房 奥田昭二





会員紹介

社名 有限会社 ステージランナー

所在地 <札幌支店> 〒001-0932 札幌市北区新川西2条1丁目4-15

TEL 011-769-2520 FAX 011-769-2512

<本社> 〒072-0007 美唄市東6条北5丁目3-1

TEL 01266-2-3662 FAX 01266-3-3912

時代の流れ・変化は早いものですね…

小生が知る限り、つい15年前の書類は手書きでOK…古すぎた話ですかね？（笑）

10年程前はワープロ時代…ア～ッと言う間にパソコン時代…メールがどうの？インターネットがどうの？アドレスがどうの？…頭がついて行きません（フ～ウ！）小生だけですか？

小生 ステージランナーの清水です。

皆様には日頃から大変お世話になっております。



さて、音響・舞台業界もこの25～30年の歴史の中でめまぐるしい変化がありますね。私共ステージランナーは今より14年程前、美唄市において(株)環商事 古谷野社長が時代先取りでステージトラックを考案し、北海道で始めて製作。

当初は4t車2台でスタートし(株)環商事の1部門としてステージランナー部を設置。現在10tステージトラック2台・4tステージトラック2台、更に昨冬に関東方面より災害訓練車として活動していた車両を購入、ステージカーとして改装（とても改装は大変でした）。発電機搭載など、今迄にない仕掛けが満載となりました。ぜひこの機会にお知りおき頂きまして、ご利用願えたら幸いです。

どの業界も経済環境は大変な時代！！

私達をとりまく環境も激変です。機材・スピーカー・ミキサー……も変わりましたが技術者（オペレーター）にも時代の流れと共にユーザーから求められている質の変化を感じます。

高度な技術と共に求められるもの…それが今後のポイントと小生は考えます。それはどの業界にも当てはまる重要な事、格オーナーさん達も一番頭を悩ませている問題ですね。

当社もスタッフ人数は少ないですが、一歩ずつ前進させて頂き皆様と共にユーザーに「安心と信頼の技術提供」が出来る様努力して参ります。今後共ご指導、ご鞭撻賜りますれば幸いです。ありがとうございました。かしこ



Sound Business Fair in Hokkaido 2004 開催

今年も恒例のサウンドビジネスフェアを開催いたします。
会場は昨年同様、札幌コンベンションセンター大ホールです。
年に一度の展示会に足を運んでいただければと思います。

開催日時 2004年12月1日(水) 13:00 ~ 19:00
2日(木) 09:00 ~ 18:00

会 場 札幌コンベンションセンター大ホール
札幌市白石区東札幌6条1丁目1 - 1

同時開催

Sound Technology & Engineering for Professionals

STEPセミナー「現場で使えるデジタルの基礎知識」

と き:平成16年12月1日(水) ところ:札幌コンベンションセンター・小ホール

受講料:お一人様2,000円(テキスト代込、当日会場にてお支払い下さい)

13:30 ~ 受付開始 14:00 ~ 15:30 「現場で使えるデジタルの基礎知識」 16:00 閉場
講 師 不二音響(株) 開発設計課 テクニカルセンター 三田 隆
詳細は下記

1. AD/DAの繰り返しによる時間遅れと音質劣化
2. デジタル部分だけの時間遅れと音質劣化
3. サンプリング周波数の不一致
4. サンプリングレートコンバーター
5. WORLD CLOCKの接続
6. AES/EBUデジタル音声線の接続
7. なぜ業務用機器は24bitなの?
8. 電源の投入に順序があるの?
9. デジタルで伝送することのメリット
10. デジタル伝送ならば音質劣化が無い?
11. 電源の重要性
12. 質疑応答

会場内において、STEP協議会会員会社の製品を使用して音だし実験も行います。

STEP会員 / (株)イーブイアイオーディオジャパン、(株)エレクトリ、オタリテック(株)、カナレ電気(株)、ゼネラル通商(株)、TCエレクトロニック日本支社、ヒビノ(株)、不二音響(株)、ベステックオーディオ(株)、松田通商(株)

お問い合わせ及びお申し込みにつきましては STEP事務局 jimukyoku@step-k.comへご連絡願います。
また、ホームページ<http://www.step-k.com>もご参照ください。

新規賛助会員のご紹介です。これからもよろしく！！

有限会社 奥田工房

代表取締役 奥田昭二

住所 064-0801 札幌市中央区南1条西24丁目1 - 8 エスターアベニュービルB1F

電話 011-631-2313 FAX 011-624-0051

<http://www.srv-web.com/>

サウンドファーム北海道

代表 三浦 武

住所 064-0804 札幌市中央区南4条西1丁目1-10 第一札幌ビル2F

電話 011-521-9811 FAX 011-521-9812



活動報告です。



恒例 いい加減に季節はずれ過ぎた納涼パーティー
平成16年10月4日 19:00~
参加人数17名 すすきのキングムー3階インティ・コリにて、
とうとう10月に納涼パーティーを
してしまいました。

今までと違った雰囲気、それもまた良しでした。まあアルコールが入れば、場所を選ばずというところでしょうか。

今年は本当に暑くて、協会自体あまり表立った活動が出来ませんでした。今年も各社様忙しくてと考えれば、遅れすぎた納涼パーティーも良しかなということ。



情報コーナー



「音検（音楽検定）」って何？

「音検」なる言葉を耳にし、早速調べてみました。パンフレットから抜粋すると

「日ごろ音楽を気軽に楽しんでいる方から専門的に深く音楽に関わっている方まで、洋楽、邦楽、クラシック、ジャズ、ポピュラー等を問わず、幅広く音楽を愛好する方々を対象に、自身の音楽的な感性、音楽能力、音楽知識について一定の基準に基づいた評価を受け、学習の指針等に広く活用していただけることを願って実施されるものです。様々な音楽(CD)を聴いて課題に答えていくという、「聴く」事を通じて幅広い音楽知識と能力が問われます。」-財団法人音楽文化創造-

日ごろ試験とか検定とかに縁の無い皆様に(失礼!) 噛み砕いてご説明させていただきます。

感覚的には英検の音楽版といったところでしょうか。5級から1級まであり、3~1級は洋楽系か邦楽系のどちらかの選択受験となります。今年も10月24日「ちえりあ」他、各所で実施されます。

現在、財団法人音楽文化創造が「音検資格取得者優遇」のお願いとして、各方面に趣旨のご理解と賛同を謳っております。

何年後か皆さんの周りに、「音検何級です」なんて会話をしている人たちが増えてくるかも。

ちなみに事務局にも若干資料がありますと共に、興味のある方は<http://www.onbunso.or.jp>をクリックしてみてくださいはいかがでしょうか。

資料：財団法人音楽文化創造



皆さんの情報を待っています
どんな内容でもかまいません
事務局へご一報を



編集委員
編集長 富井 昭次
ジョーダウン
編集員 川島 俊彦
ケイズ・サウンド・クリエイ

編集後記

原稿を書いているときはいつも秋口のため、夏の話題になりますが、猛暑、オリンピック、駒大苫小牧、日本ハム、台風18号、新潟中越地震、なんと様々な事があったんでしょうか。ビアガーデンは記録更新、扇風機は売り切れ、海水浴場も連日満員。反面、ラーメン屋は売り上げダウン、ゴルフ場は利用客激減のうえ、散水に経費アップ、とこちらも悲喜こもごも、皆様のご商売の方はいかがでしたでしょうか？
様々なデータによりますと、全国の景気動向は上向きとか、是非北海道にタイムラグの無いことを・・・ (K)